



荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 鎌田博一
編集責任者 地口明世

No.1859

2021年
11月11日

国労加入を 大胆に訴えよう

からは、職場の報告や組織拡大・労働条件改善に関する取り組み、上部機関に対する要望などの発言がされた。執行部答弁・書記長集約がされ、2020年度の経過及び2021年度運動方針ならびに決算・予算が承認された。

役員改選では、野佐根委員長が退任となり、松田恭明氏（前東京地本執行委員）が委員長に選出され、15時30分松田新委員長の団結ガンバローで大会を終了した。

ユニテッドの 不当解雇撤回 銀座でデモ

2016年5月に史上最高の利益をあげながら、米国内で乗務員を大量に新規採用する一方、日本人乗務員12名を不当にも解雇したユニテッド航空解雇争議は5年半が経過した。この間、東京地裁での雇用継続請求棄却の不当判決を不服として東京高裁で争われてきた控訴審は、去る5月31日に結審し、近いうちに判決が言い渡される見通しとなっている。

こうしたなか、ユニテッド航空経営側は新型コロナウイルス感染症拡大による業績悪化を理由に昨年10月1日付で成田空港にある国内唯一の客室乗務員の拠点を閉鎖し、再び約250人の解雇を一方的に強行した。会社側は退職金など一切明示もせず、解雇をメールで通告するなど今回も一貫して不誠実な態度に終始したが、今年3月と4月には理不尽な解雇を不服として東京地裁に原告52人と83人が相次いで解雇無効の訴訟を提訴している。それだけにユニテッド闘争団の闘いの行く末は極

めて重要な意味をもっている。
国労はこれまで、ユニテッド闘争団の要請を受けながら、不当解雇撤回に向けた署名行動や各種行動にも参加してきた。昨年解雇された同じ日の10月1日に「ユニテッド闘争団高裁勝利・解雇撤回・現職復帰銀座デモ」にも参加をしました。
当日は、大型で非常に強い台風16号が関東地方に接近したが、デモが始まる19時頃には雨もやみ、天気も味方になら、築地川銀座公園から銀座コリドー街までの「銀座デモ」で、「解雇撤回・高裁勝利」を力強く訴えた。



皇居マラソン大会 中止のお知らせ

例年、年明け1月年頭に行っている皇居マラソン大会ですが、感染再燃の恐れもあり引き続きコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、宮内庁の認可手続きが現在も停止されています。大会を楽しみにされていた皆さまには、大変ご迷惑おかけ致しますが昨年に続き大会開催は困難と判断し中止とします。

- 10月内外の動き
- 10月1日
- ユニテッド闘争団「高裁勝利・解雇撤回・原職復帰」・銀座デモ
- 10月4日
- 「政治を変えよう!総選挙勝利!」一〇四臨時国会開会日行動
- 10月5日
- 朝6時頃よりJR東日本が運営するスイカ・パスモのシステム障害が発生。
- 10月7日
- 首都圏震度5の地震、22時41分千葉県北西部を震源とする地震が発生し、首都圏の交通網はマヒし翌6日にわたり、遅延・運休が発生。
- 10月10日
- 12時50分蔵変電所で火災が発生、原因は変電所内部の変圧器異常で、鉄道設備ではないとされるも、大幅な遅延と運休が発生。
- 10月14日
- 岸田内閣は発足10日、戦後最短での解散を宣言。これにより19日告示、31日投票となる。
- 10月15日
- JR東日本・JR貨物に対し「年末手当」について要求申し入れを行う。
- 10月19日
- 「政治を変えよう!総選挙勝利!」
- 10・19国会議員会館前行動
- 10月23日
- 第26回神奈川地区本部定期大会
- 第22回大宮地区本部定期大会
- 10月23・24日
- 渋谷駅・山手線内回り線路切換（ホーム拡張）工事を実施。JR東日本発足後、過半最長の約52時間に及ぶ大規模工事となった。
- 10月29日
- 鉄道関連労定期大会
- 10月30日
- 第25回八王子地区本部定期大会
- 第2回東京支部定期大会
- 10月31日
- 衆議院議員選挙投票日
- 自民が絶対過半数261を獲得・公明と維新を合わせた改選勢力が、3分の2を確保した。
- 京王線特急車内で殺傷・放火事件発生。



松田新執行委員長を選出し大会を終える

10月30日、10時30分より、田町交通ビルにて第2回東京支部大会が開催された。
都内の新橋・上野・中央・自動車・工場の5支部を統合した東京支部が今年2月に結成されて以降、初の定期大会となる。
大会は上田副委員長の司会で始まり、野佐根委員長あいさつでは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、活動が大きく制限され歯がゆい思いもしているが、今こそ「労働組合・国労」の存在を示す時として、労働条件改善・会社の合理化施策に対する問題点を指摘、21春闘では「定期昇給の半額カット」にふれ、働く根本が変えられようとしている危機感を訴え、会社の

思想攻撃に対抗し、労働者としての物の見方を再確認するとともに、労働委員会・社員代表選挙を生かし労働組合の重要性を若い人たちに訴え「組織強化・拡大を目指す」とのあいさつがあった。
次に上部機関を代表して国労東京地本の佐藤副委員長から、今後の国労運動の考え方などが報告され、来賓の方々については、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、出席を控えていただいた。続いて多くの共闘や政党・団体、並びに国労の各級機関からのメッセージが披露された。
その後、鈴木書記長から2020年度の経過報告及び2021年度運動方針（案）の提起があり、12名の代議員



国労東京

よろず相談

国労弁護団による無料法律相談

「コロナ禍でお困りのことはありませんか？」

新年度の定例相談は以下の通りです

11月10日(水) 鴨田哲郎弁護士 12時～13時

2022年

1月19日(水) 佐藤誠一弁護士

3月 9日(水) 村上一也弁護士

随時相談も受け付けています！

国労東京地本事務所への電話連絡、もしくは直接弁護士に連絡して、日程をご相談下さい。(※相談料はかかりません)国労東京地本事務所の電話番号は、03-3806-9261です。各弁護士事務所の電話番号は裏面を参照してください。



労働問題
パワハラ
セクハラ

交通事故

振込詐欺

医療事故

遺産相続
借金問題

近隣トラブル

夫婦関係

お気軽にご相談下さい。

問い合わせ先

国労東京地方本部 東京都荒川区西日暮里2-55-1
(鉄)054-2535/Fax2547 (公)03-3806-9261/Fax9263



国民本位の政権を 10・4総行動



10月4日12時より、国会議員会館前で、「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」主催の「政治を変えよう！総選挙勝利！一〇・四臨時国会開会日行動」が開催された。この日は、臨時国会が召集され、自民党の岸田文雄総裁が第一〇〇代内閣総理大臣に選出された日である。無為無策のコロナ対策で感染拡大・医療崩壊を招いた菅自民党政権の政治責任を厳しく追及するとともに、苦しい国民生活を顧みることなく、総裁選に埋没している自民党政治にいち早く終止符を打とうと多くの市民が集まった。

集会では、立憲野党の国会議員、市民連合を始めとする市民・活動家が「人の生命

オスプレイ
配備は許さない
三多摩平和センター

を守るこそが政治だ」「自公政権は多くの労働者・生活弱者を追い詰めた」「国民生活を犠牲にする中で、金まみれの政治に終始している」「本日発足する岸田内閣は、安倍カラー満載の行き詰った腐敗政権だ」「今こそ市民と立憲野党が固く腕を組んで自公政権を倒し、国民本位の政権を作り出そう」と次々と熱く訴えた。

人の仲間が結集した。開会にあたり、土岐議長は「三多摩では毎年この日に集会が行われ、オスプレイ配備以降は配備反対集会として行っている。全国の仲間と手を繋ぎ、配備反対を続けていく」とあいさつを行った。

東京平和運動センター・桐田事務局長は「今後の課題は、若い人たちにどう反戦・平和の運動を引き継いでいくかだ」と訴えた。その後、平和運動センター関東ブロック・道田事務局長、「横田・基地被害を無くす会」福本副代表、自治労都本部・高橋副執行委員長、小田急バス労組・瀬下執行委員、そして地元の西多摩平和運動センター・岡野議長のそれぞれから報告や訴えがされた。

集会の最後に田中副議長(国労八王子地区本部書記長)から「昨夜も私の職場の上をオスプレイが飛行していった。地元の関心仲間とオスプレイ配備反対に取り組んでいこう」と閉会あいさつがあり、土岐議長の団結がんばろうで集いは終了。その後、福生公園→横田基地第5ゲート→第2ゲート→福生駅のコースでデモ行進が行われ、沿道の市民にオスプレイ配備反対を訴えた。

反核・平和のリレー
トーチの火をつなぐ

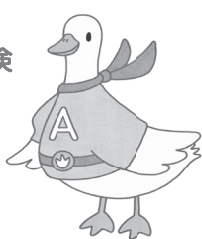


三多摩平和運動センターは、10月2日に第33回反核平和の火リレーを行いました。従来は6日間をかけて、三多摩地区の一部を除く市・町を走り、反核平和を訴えながら、併せて各自自治体への要請行動も行ってきました。昨年・今年もコロナ禍の中で規模を縮小しての開催となり、1日だけで在日米軍横田基地を一周するコースで行われ、ランナーは延べ157人が参加、トーチに反核・平和の火をかざし走りました。

福生市の福生公園を起・終点に16.9kmを6区間に分け、それぞれ三多摩各地区の平和運動センター分割し、国労組合員も分会が加盟する八王子平和運動センターや、立川地区平和運動センターからの参加で無事完走しました。

がん治療を幅広く
まとめて保障するがん保険

NEW!
アフラックの
生きるためのがん保険
ALL-in



No.1
がん保険
医療保険
生命保険
介護保険
がん4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入
(詳細はホームページをご覧ください)

■専属代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

〈引渡保険会社〉
「生きる」を創る。
Aflac
アフラック
東京第二法人営業部
東京都港区新橋2-1-1 新橋三井ビル19F
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658
P19437 AFD-01-2020-0059-2007029 2月版

治療		先進医療
治療費	所定の手術・放射線治療・抗がん剤治療、がん専門外来診療・緩和ケア等(がん先進医療一時金)は10年更新	がん先進医療一時金(がん先進医療一時金は10年更新)
診断	がん先進医療一時金(がん先進医療一時金は10年更新)	がん先進医療一時金(がん先進医療一時金は10年更新)
入院	1日につき	10,000円
通院	1日につき	10,000円

月額保険料(円/月)		10年更新
男性	女性	
20歳	2,223円	2,223円
30歳	2,953円	3,214円
40歳	4,454円	5,248円
50歳	7,447円	7,031円
60歳	13,282円	8,661円

アフラックの「生きるためのがん保険Days1 ALL-in」は、がんに関する治療費に加え、治療関連費用も幅広くまとめて保障する保険です(所定の支払事由に該当する必要があります)。

■専属代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

〈引渡保険会社〉
「生きる」を創る。
Aflac
アフラック
東京第二法人営業部
東京都港区新橋2-1-1 新橋三井ビル19F
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658
P19437 AFD-01-2020-0059-2007029 2月版